

県下の交通事故

(平成29年12月1日現在)

区分	累計	前年比
件数	7,266	- 249
死者数	67	- 46
負傷者数	8,928	- 418



発 行
一般財団法人長野県交通安全協会
長野県交通安全活動推進センター
〒381-2224
長野市川中島町原704-2
TEL 長野026(292)9750
FAX 長野026(293)3769

ホームページアドレス <http://park21.wakwak.com/~ankyou-naganoken/> メールアドレス ankyou-naganoken@bi.wakwak.com

迎春

平成30年
新年のごあいさつ

一般財団法人
長野県交通安全協会
会長

高波 謙二



明けましておめでとうございます。

県民・会員の皆様方には、ご家族とともに穏やかな新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。また、平素交通安全のために県下各地域においてご尽力をいたしております役員の皆様方に、心より感謝と御礼を申し上げます。

さて、昨年中の県下における交通事故の発生状況は、発生件数、死者数、負傷者数ともに前年より減少しております。これも県下29地区の交通安全協会の皆様方の献身的な取り組みによる成果であると確信しているところであります。

昨年は、高齢者の事故防止対策が極めて重要であることから、道路交通法が改正され、臨時高齢者講習や臨時機能検査が新設され、専門医による診断が義務付けられる範囲が拡大される等、高齢運転者対策が強化されておりますが、更に事故防止対策を推進していく必要があります。

いまだ多くの尊い命が交通事故の犠牲になっており、特に、死者のうち65歳以上の高齢者が依然として高い率を占めているなど、厳しい情勢に変わりはありません。

一瞬にして尊い命を奪い、多くの人々に悲しみや苦しみをもたらす交通事故を一件でも減少させ、安全・安心な社会を実現するため、生活道路での安全確保や全ての座席のシートベルト着用徹底など、県民一人ひとりが高い交通安全意識を持ち、交通ルールの遵守と正しい交通マナーを実践していくことが求められます。交通安全意識の高揚、事故防止を図るために、各種の交通安全活動を積極的・継続的に推進していくことが何よりも大切であると考えております。

当協会では、県警察をはじめ関係機関・団体、各地区交通安全協会と緊密な連携を図り、高齢者の事故防止対策、飲酒運転の根絶、歩行者保護・自転車交通事故防止等の交通安全諸対策を更に推進して参る所存であります。

皆様方には、交通安全協会が取り組んでおります交通安全活動に対し、ご支援・ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

結びに、今年一年が皆様方にとりまして、明るく健やかな年となりますよう祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

長野県交通安全運動推進本部
本部長

長野県知事

阿部 守一



明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

今年は、信州にとって新たな時代に向けた節目の年となります。

2月には長野冬季オリンピック・パラリンピックから20周年を迎えることから、世界中に感動をもたらしたレガシーを継承するべく、開催市町村とともにさまざまな記念事業を実施します。

4月からは、次期総合5か年計画がスタートします。基本目標は、「確かな暮らしが営まれる美しい信州～学びと自治の力で拓く新時代～」とし、「学びの県づくり」、「産業の生産性が高い県づくり」、「人をひきつける快適な県づくり」、「いのちを守り育む県づくり」、「誰にでも居場所と出番がある県づくり」、「自治の力みなぎる県づくり」の6つの政策推進の基本方針のもとに施策を展開していきたいと考えています。

また、私が平成26年9月に県民の負託を受けて2期目の県政に取り組み始めてから4年目の新年を迎えることとなりました。長野県知事として、207万県民の皆様と手を携え、人生100年時代における未来に向けた県づくりに挑戦できることに、大きな喜びと誇りを感じております。本年も貴協会をはじめとする交通安全関係機関・団体の皆様と協働しながら、交通事故のない安全で安心な長野県を目指すとともに、「共感と対話」の県政を基本に据え、「しあわせ信州」の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

「海こそなけれ物さわに」明治から平成へと歌い継がれてきた「信濃の国」が今年5月に県歌制定50周年を迎えます。歌詞を締めくくる「みち一筋に学びなば」の言葉には「学び」に対する先人の熱い思いが込められています。その思いを大切にしながら県民の持つ「学びと自治の力」で信州の新時代を切り拓いてまいる所存です。

結びに、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の御健康とご多幸をお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。

新年のごあいさつ

長野県警察本部長
内藤 浩文



明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中、皆様方には交通安全活動を始め、警察活動の各般にわたり深い御理解と温かい御支援・御協力を賜りましたことに対し、厚く御礼を申し上げます。

昨年、長野県警察では、高齢者の交通事故防止対策を最重点として、交通事故抑止目標を「死傷者数9,800人以下、死者数65人以下」と定め、各種交通安全活動を推進してまいりました。

その結果、交通事故死者数、負傷者数を、前年に比べ大幅に減少させることができましたことは、ひとえに皆様方の御尽力の賜と深く感謝を申し上げます。

しかしながら、それぞれの減少は見たものの、依然として全死者数の約半数を65歳以上の高齢者が占めたほか、子供の死亡事故が増加するなど、県内の交通情勢は依然として厳しい状況にあります。

そこで本年は、高齢者交通事故防止対策を最重点として、交通事故分析に基づいた、きめ細やかな各種交通安全対策を推進するとともに、交通安全教育や街頭活動を強化するほか、引き続き、「交通安全『私から!』」運動の定着化と実践に向けた活動に取り組んでまいります。

また、日本一安全・安心な県民生活を確保するため、交通事故防止対策はもとより、

- 悪質・危険運転者対策及び適正かつ緻密な交通事故事件捜査の徹底
- 安全で快適な交通環境の整備
- 効果的な運転免許行政の推進

にも努め、効果的かつ総合的な交通事故防止対策に取り組んでまいります。

本年も貴協会を始め、交通関係機関・団体の皆様の変わらぬ御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、一般財団法人長野県交通安全協会並びに各地区交通安全協会のますますの御発展と会員の皆様方の御多幸を心から祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

本年もよろしくお願ひします。

湯本 順一郎	卓邦	(長野安協会長)
丸山 富雄	途男	(飯水岳北安協会長)
丸山 駒津	健一	(中高安協会長)
岡澤 利昌	利昌	(須高安協会長)
齋藤 清	清	(長野南安協会長)
前山 正則	正則	(松代安協会長)
宮澤 郁夫	郁夫	(千曲安協会長)
齋藤 重一郎	重一郎	(上田安協会長)
甘利 紘一	重一郎	(依田窪安協会長)
木内 征夫	紘一	(小諸安協会長)
小松 武人	征夫	(佐久安協会長)
三井 仙一郎	武人	(川西安協会長)
依田 壽男	仙一郎	(南佐久安協会長)
寺島 勝利	壽男	(軽井沢安協会長)
吉田 守	勝利	(茅野安協会長)
小林 寛昇	守	(諏訪安協会長)
春日 昇	寛昇	(岡谷安協会長)
廣瀬 兼友	昇	(伊那安協会長)
新村 信幸	兼友	(高遠地区安協会長)
久保田 武彦	信幸	(辰野安協会長)
蜂谷 伸	武彦	(伊南安協会長)
村澤 庄治	伸	(飯伊安協会長)
上田 清	庄治	(阿南安協会長)
渡澤 壽秋	上田	(木曾安協会長)
田中 渡	清	(塙尻安協会長)
宮坂 英文	渡	(松本安協会長)
中村 博郎	英文	(安曇野安協会長)
中山 崇	博郎	(大町地区安協会長)
		(池田松川安協会長)

平成29年 交通安全協会長野県大会(女性部研修会)開催

10月20日、キッセイ文化ホール（県松本文化会館）において、県下29地区交通安全協会役員等約800人が参加して交通安全協会長野県大会が盛大に開催されました。

大会では表彰、主催者・来賓あいさつ、大会宣言等の後、川西安協女性部及び安曇野安協女性部による活動事例発表が行われたほか、長野県知事阿部守一氏及びリオデジャネイロ五輪銅メダリスト箱山愛香氏による特別講演が行われました。



川西安協女性部



安曇野安協女性部



阿部長野県知事



箱山愛香 氏

平成30年使用 交通安全ポスター・デザイン募集!

平成30年使用交通安全年間スローガンの最優秀作を入れたポスター・デザインを募集しています。

部 門		作品に入る交通安全年間スローガン
一般部門	(A) 運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの	ぶつかるよ ながら運転 じこのもと
	(B) 歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの	行けるはず まだ渡れるは もう危険
こども部門	中学生以下へ交通安全を呼びかけるもの	自転車は 車といっしょ 左側

主 催 … (一財)全日本交通安全協会、毎日新聞社

応募方法 … 部門名、住所、氏名等を明記した応募票を作品ごとに裏面に必ず添付してください。

応募先 … 〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1

毎日新聞社事業本部「交通安全ポスター」係

応募期間 … 平成29年11月26日～平成30年1月31日(消印有効)

※応募票、制作上の注意等の詳細は、毎日新聞社のホームページをご覧ください。

平成29年最優秀作品



「横断歩道前で停止」長野県は日本一～を目指せ100%～

(一社)日本自動車連盟(JAF)は、「信号機がない横断歩道」を歩行者が渡ろうとしている際に、一時停止する車両の割合について、長野県が2年連続で全国1位との調査結果を公表しました。

今回の調査は、8月から9月の間、全国の都道府県庁所在地の「信号機がない横断歩道」2カ所で行われ、渡ろうとしている歩行者がいた時に何割の車両が停止するか調べたもので、全国平均が8.5% (昨年7.6%)だったのに対し、長野県は64.2% (昨年48.3%)で、全国1位でした。



自転車安全教育指導員講習会を開催



長野県自転車安全教育推進委員会及び(一財)長野県交通安全協会は、10月7日(中南信会場)・11月11日(東北信会場)の両日、県警交通企画課、県交通安全教育支援センター、県自転車モーター事業協同組合の協力を得て「自転車安全教育指導員講習会」を開催しました。

この講習会は、自転車の交通事故防止を図るために、地域や学校等で開催する自転車安全教室での指導者を養成するもので、警察官、学校の先生、交通安全協会の役員など48人が受講しました。受講者は、道路交通法の知識や交通事故の実態、自転車の点検整備要領などについて説明を受けた後、自転車の正しい乗り方、交差点の通行方法などについて実習しました。

今、行動のとき 交通安全「私から!」

歩行者の皆さん

- | | |
|-----|-------------------|
| 止まる | 必ず止まる |
| 見る | 左右をしっかり見る |
| 目立つ | 明るい服装、反射材で存在をアピール |

ドライバーの皆さん

- | | |
|--------|---------------------------------|
| 指し確認 | 「目」と「指さし」で重ねて確認
(ハンドルは握ったまま) |
| 早めの点灯 | 暗くなり始めたら早めのライトオン |
| シートベルト | スタート合図は[ベルトした?] |

「安心してレンタカーを利用したい!」
そんな皆様の気持ちにこたえます。

協会加盟店という安心感



長野県レンタカー協会

長野市中御所1丁目20番1号 裾花ビル1階 ☎:026-227-7561

東京2020 つけて走って盛り上げよう!! オリンピック・パラリンピック競技大会 特別仕様ナンバープレート

オリンピックとパラリンピックを
2枚1組で交付!!

申込み開始日 平成29年9月4日～ 交付平成29年10月10日～

ご自分でWEBからお申込みまたは
お近くのディーラー・整備工場に相談

WEBからのお申込み・詳細は[こちら](http://www.graphic-number.jp)→

<http://www.graphic-number.jp>



こんな時は速やかに手続きを

お車の名義や住所変更、廃車をした時は

長野運輸支局

松本自動車検査登録事務所

軽自動車検査協会

で手続きをしましょう。



一般財団法人 長野県自動車標板協会

長野 026-243-0843 松本 0263-58-3283

各地区的交通安全活動ニュース

交通安全協会は、交通事故をなくすため、様々な活動を行っています。活動の一例を紹介します。



女性部等は「道と川の駅『安心安全』イベント」においてチラシ配布等の啓発活動を行った。(上田)



富士見支部では死亡事故が発生した地域の高齢者宅を訪問し反射材の配布・着用指導を行った。(茅野)



木曽警察署と共催の高齢者交通安全大会には約300人の高齢者が参加し、交通安全を誓った。(木曽)



筑北村での高齢者交通安全講習会ではシニアカー試乗等を通じて交通安全意識の高揚を図った。(安曇野)



秋の全国交通安全運動期間中「小諸センゴク甲冑隊」に扮した市長も参加して交通安全指導所を開設した。(小諸)



川中島フェスティバル会場にてテントを設け、参加者に交通安全グッズを配布した。(長野南)



交通少年団は研修旅行で県警航空隊ヘリコプター見学やアドベンチャーワークを行った。(岡谷)



帰宅時の保育園児・保護者に交通安全グッズを手渡し、道路の渡り方をはじめ交通安全指導を行った。(川西)



交通少年団25名は市内の待避所でレター作戦を行い、交通安全メッセージをドライバーに手渡した。(大町地区)



秋の全国交通安全運動の実施に伴い吉田地籍の国道にて交通安全指導所を開設し、安全運転を呼び掛けた。(中高)



歩行者天国でのお祭り会場において女性部は反射材を配布するなど交通安全意識の高揚を図った。(長野)



下諏訪支部では県道にて交通安全指導所を開設し、運転者に交通安全グッズを配布して安全運転を呼び掛けた。(諏訪)

編集後記

いつも沢山の活動報告ありがとうございます。紙面の都合から全部掲載できないのが残念ですが、今後も充実した広報紙の作成に努めて参りますのでご協力よろしくお願いします。

- 横断幕 ○けんすい幕 ○各種安全旗
- 各種大型ポスター ○立看板 ○腕章
- ステッカー ○ワッペン

スクリーンプロセス

株式会社 アート工芸

長野県須坂市墨坂南四丁目16番2号
TEL 026 (245) 5027 FAX 026 (245) 5289

- 交通安全用品全般 ○夜光反射製品全般
- 警察・安協・消防装備品全般

“愛の交通安全運動を。” “心のふれあい交通安全”

交通安全商品 製造・発売元

有限会社 ほらさわ

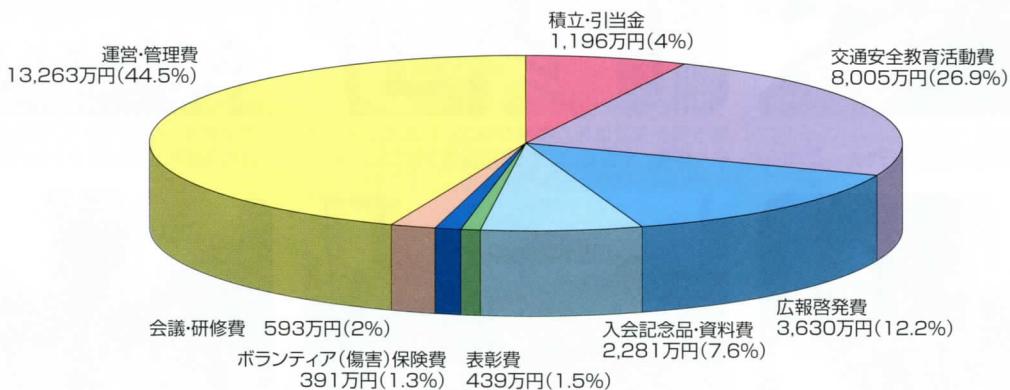
松本市深志三丁目9番17号 TEL (0263) 36-8967
FAX (0263) 33-3390

交通安全協会の「会費」

皆さんにご協力をいただいた「会費」は、県内各地域で交通安全活動に活用されています。

【会費活用概要（平成28年度）】

—— 会費総額 29,798万円 ——



交通安全教育活動費

- 交通安全啓発のための各種大会・イベント等の開催

交通安全子供自転車大会・二輪車安全運転大会・交通安全キャンペーン協賛等

- 地域（支部・分会等）交通安全活動 支部・分会活動の支援（被服費・安全資機材等）

- 交通安全指導・教育活動

幼稚園・保育園・小・中・高等学校等及び高齢者クラブ等における交通安全教室・高齢者家庭訪問指導等

広報啓発費

- 交通安全広報 チラシ・ポスターの作成配布・テレビ・ラジオ・新聞等を活用した広報

- 啓発物品の配布 夜光反射材・自発光材・ランドセルカバー・ポケットティッシュ等

- 機関紙「交通しなの」の発行 隔月（2ヶ月に1回）発行（1回の発行部数18万部）

入会記念品・資料費

- 会員の皆さんへの入会時の記念品等贈呈 会員証・マップ・免許証ケース等

- 会員特典の店の運用 県下360店以上

- 会員の交通事故見舞金制度の運用

表彰費

- 交通安全功労・優良運転表彰等

全国表彰（交通栄誉章銀十字金・銀章（警察庁長官・全日本交通安全協会長連名）、銅章（全日本交通安全協会長）

管区表彰（管区警察局長・関東交通安全協会連合会長連名）

県表彰（長野県警察本部長・長野県交通安全協会長連名、長野県交通安全協会長等）

ボランティア（傷害）保険費

- 街頭活動時の交通安全協会役員のための傷害保険

会議・研修費

- 地区交通安全協会本会・支部の総会等

- 各種交通安全指導者の育成 自転車指導員・二輪車指導員・交通安全教育指導員の研修等

- 役員・職員研修 交通安全県大会、交通安全指導啓発に係る役員・職員研修

運営・管理費

- 職員給与・法定福利費（社会保険料）等

- 庁舎管理費等 事務局の庁舎管理、入会記録事務、広報車の維持管理等に係る経費

- 消耗品費等 事務に係る消耗品、手数料、機器リース、福利厚生費等

積立・引当金

- 活動資金等の積立 活動基金の積立、広報車の更新積立金等

● 会費は、運転免許証の有効期間により

3年1,400円、4年の方は1,700円、5年の方は2,000円（1年当たり400円～467円）です。

交通安全協会の活動 (平成28年中)

子どもを守る活動



高齢者の交通安全対策



地域の安全を守る活動



地域行事の支援



● 保育園・幼稚園交通安全教室

市町村・警察署・交通指導員等と協力実施
実施回数 367回
対象園児 29,573人

● 小・中学校等交通安全教室

警察署・交通安全教育支援センター・交通指導員・
自転車安全教育指導員等と協力実施
実施回数 561回
対象児童 42,429人

● 通学路等の安全指導・誘導

PTA・住民自治等と協力
安協出動人員 延べ 29,583人

● 高齢者交通安全講習(教室)等

高齢者クラブ等への出前講座、夜光反射材着用の
普及等
実施回数 311回
対象者 11,618人

● 高齢者家庭の訪問指導

警察署等との協力実施、夜光反射材の配布
訪問数 23,136世帯

● シルバー運転講習・歩行補助車運転講習等

JAF・警察署等との協同実施

● 会社・事業所における交通安全講習等

警察署等と協力して実施
実施回数 520回
対象者 17,650人

● 街頭指導・啓発活動

警察署等と協力して実施
(交通指導所・交通事故多発箇所等)
安協出動人員 延べ 31,859人

● 各種交通安全広報

広報紙・チラシ等
発行部数 延べ 1,084,102部

● 各種イベント等の交通対策支援

駅伝・マラソン・街興しイベント等の交通誘導等
出動回数 578回
出動人員 9,428人

● 祭礼等の交通対策支援

地域で開催される祭礼等の交通対策支援
出動回数 677回
出動人員 6,793人

● 学校行事等の交通対策支援

運動会・遠足・入学式等の交通安全対策支援
出動回数 190回
出動人員 488人